

地域子育て支援拠点 に出かけてみよう

「地域子育て支援拠点」は、子育ての相談を受けたり、親子で参加できるイベントを実施したりする、子育て世代に寄り添った居場所として、市内に5か所あります。ここでは各拠点のイベントの一部をご紹介します。イベントの詳細やこのほかのイベントは、各拠点のQRコードから、ホームページをご覧ください。



親子であそぼう会 体育館

ふれあい遊びやリズム遊び、運動遊び、パネルシアターなど、毎月、市内の地区体育館で開催しています。

日時 8月5日(木)北地区体育館、26日(木)南地区体育館
午前10時15分～11時15分(午前10時受付開始)

対象 0歳～未就学児と保護者

申込 不要

毎月の広報紙にイベントの予定を掲載しています。今月号は24ページです。

まつやま保育園 子育て支援センター

加美町6-16
(まつやま保育園内)
22-1194
22-7904



ネットde仲よし「親子でふれあひあそび」

オンライン会議アプリZoomを通して、歌に合わせて親子でふれあひます。

日時 8月25日(水)午前10時30分～11時

対象 0～3歳くらいのお子さんと保護者 **定員** 5組(申込順)

申込 8月18日(水)～24日(火)午前10時～午後3時
(土・日曜日を除く)に電話で申込み。

※ネットde仲よしは、ふれあひあそびを画面越しに行います。

こんなイベントも
園庭開放、あそぼう会 ほか

仲よし保育園子育てひろば

下野本1637-6
(仲よし保育園内)
22-0937
22-8282



なかよし体操あそび

講師の指導のもと、親子で体を動かしながら遊びます。身体の健康づくりの話も聞けます。

日時 9月10日(金)午前10時30分～11時30分

場所 東松認定こども園げんき ホール

対象 0歳～未就園児と保護者 **定員** 20組(申込順)

申込 8月16日(月)～9月9日(木)午前10時～午後4時
(土・日曜日を除く)に電話で申込み。

こんなイベントも
園庭開放、ままごとあそび ほか

とうしょう 東松認定こども園げんき 東松ままごとあそびの会

石橋1761
(東松認定こども園げんき内)
24-1606
24-1690



親子で楽しむ制作

水遊びで使えるおもちゃを親子で作ります。※期間中、お子さん1人につき1個までです。

日時 8月2日(月)～6日(金)

対象 0～3歳のお子さんと保護者

申込 不要

0～3歳のお子さんと保護者が遊べる場所です

子育て支援センターソーレ

松本町1-9-19
23-2231
23-2232



オンライン講座

「ベビーからキッズへ!歯ッピー歯育て!」

オンライン会議アプリZoomを通して、小児歯科医師の講演を行います。

日時 8月19日(木)午前10時30分～11時30分

対象 0～3歳のお子さんと保護者 **定員** 15組(申込順)

申込 8月1日(日)～16日(月)に電話又はメールで申込み。**メール** mare@comaam.jp

0～3歳のお子さんと保護者が遊べる場所です

子育て支援センターマーレ

高坂920-1
(高坂駅東口第一土地区画整理地内)
35-3521
35-3522



新しい生活様式で、コロナにまけない!

東松山市 子育てあれこれ

利用する皆さんへのごお願い

- ・参加者と連絡が取れるようにし、利用人数に配慮しています。また、オンラインでのイベントも始めています。
- ・机や椅子、おもちゃなどを毎日消毒しています。
- ・食事やおやつ時間を、一時的に中止しています(水分補給は可能です)。
- ・自宅検温をして、体調に異常がない時にお越しください。
- ・利用する施設の入り口で、検温と手指消毒をください。
- ・大人はマスクを着用してください。

施設等と実施している対策

施設等では次のような新型コロナウイルス感染症対策を行っています。一人ひとりが感染防止のためにできることをしっかりと守って、楽しく過ごしましょう。

ただでさえ不安でいっぱい妊婦・出産・子育てなのに、新型コロナウイルスの影響で今までにない不便や不安を抱えている、妊婦さんやパパ、ママの皆さん。東松山市は、皆さんの子育てを応援する様々な事業を実施しています。この特集では、今だからこそ活用してほしいイベントや相談窓口をご紹介します。

コロナ禍での子育て Q&A

Q 親子で遊びに出かけたいけれど、大きな施設に行くのはまだ心配です。

A 少人数の親子がゆっくり遊べる居場所として、子育てサロンやサークルがあります。



子育て支援サークル・団体等紹介ページ

大岡こそだてひろば
ちゃお♪紹介ページ



Q 予防接種のスケジュールを組むのが大変です。

A 子育て支援アプリ「東松山市子育てナビ」でお子さんの情報を登録すると、自動で予防接種のスケジュールを組めます。予防接種の時期が近づくとお知らせメールも届くので、安心です。



東松山子育てナビ
紹介ページ

Q 同年齢の子どもを持つ保護者と会いにくくなり、ちょっとした子育ての情報交換をする機会が減ってしまいました。

A 子育て支援アプリ「はぐたま」をご活用ください。毎月子育てコンシェルジュによる子育て支援情報を配信しています。



はぐたま紹介ページ

ほかにも聞きたいことや
相談したいことがある時は…



子育てコンシェルジュ
森田さん

子育てコンシェルジュにご相談ください。お子さんの発達段階に関係なく、お話を聞いて、情報提供をしたり、手続きができる部署にご案内したりします。子育ての不安や疑問、市役所の何課に聞いたらいいのかな?と思った時に、まずは子育てコンシェルジュにご連絡ください。

子育てコンシェルジュ

☎ 63-5005
FAX 23-2239

特集に関する問合せ

子育て支援課 ☎63-5005 ☎23-2239

子育て支援課等にいます。
詳しくは市ホームページで
ご確認ください!



子育てコンシェルジュ
山口さん

教育長のメッセージ



よしざわ いさお
吉澤 勲 教育長

昭和63年に埼玉大学教育学部を卒業後、市内では白山中学校、東中学校教諭を歴任。県教育局西部教育事務所主席指導主事を経て令和2年4月唐子小学校校長に就任。令和3年4月から現職。

4月に教育長に就任しました吉澤勲です。東松山に生まれ、現在もこの地で生活しております。昨年度は母校である唐子小学校に校長として勤務しております。私は、市民の皆様が「東松山市で学べてよかった」「東松山市で子育てをしてよかった」と思えるような教育行政を推進したいと考えております。

私は、中学校の理科教諭で、バスケットボール部の顧問をしていました。市内では白山中学校と東中学校に勤務しました。その後、着任した県教育庁では、幼児教育を担当することがあります。幼児教育は、子どもの自発的な遊びを通して、体力、思考力、社会性など様々なことを身に付けさせている点で、小学校以降の教育とは違います。

また「3つのめばえ」では、文字や数などの感覚を豊かにするため、家の人が絵本や物語を読んであげたり、数を数えたりするなど、子どもの関心に応じて、生活の中で文字や数に触れることが大切

た。その後、着任した県教育庁では、幼児教育を担当することがあります。幼児教育は、子どもの自発的な遊びを通して、体力、思考力、社会性など様々なことを身に付けさせている点で、小学校以降の教育とは違います。

さらに、幼少期に豊かな感性を育てることがその後の学びにつながります。この時期は、多くの人や社会、自然などと直接ふれあう体験が大切です。先日参加した「上唐子ホテルの里ヘイケボタル鑑賞会」で、子どもたちは美しいホテルの光に歓喜の声をあげていました。このような感動体験が好奇心や探究心を揺さぶり、それがやがて思考力を育み、知識や技能獲得への意欲につながります。

オンライン相談がスタート



オンライン相談
紹介ページ

外出しづらくなった子育て世代の皆さんが、顔を見ながら子育てコンシェルジュに相談できるオンライン窓口ができました。画面を通して資料を提示しながら、分かりやすくお答えします。

日時 毎月最終水曜日午後1時30分から、
2時15分から、3時からの3回(令和4年3月まで)

定員 各回1人(1人30分程度)※申込多数の場合抽選

内容 毎月の相談テーマが決まっていますので、市ホームページでご確認ください。8月は「保育園の申請について」、9月は「幼稚園について」です。

用意するもの オンライン会議アプリZoomをダウンロードしたカメラ・マイク付きのスマートフォン、パソコン又はタブレット

※相談は無料ですが、通信料は自己負担です。

コンシェルジュ通信を発行中



コンシェルジュ通信
紹介ページ

月に1回発行している「コンシェルジュ通信」をご存知ですか?家での遊びや、子育てに役立つワンポイントアドバイス、遊び場の紹介などを掲載しています。ぜひご覧ください。

配布場所

- ・子育て支援課
- ・保健センター
- ・市ホームページ



▲8月号は「抱っこ」と「おんぶ」について

子育てコンシェルジュ通信
8月号の内容を、少しだけご紹介!

コロナ禍で子どもと自宅で過ごす時間が増えて、家事と育児のバランスがうまく取れないことも…。子どもの気持ちにこたえられない時におすすめのコミュニケーション方法として「抱っこ」と「おんぶ」のメリット、デメリットを紹介します。日常生活の中で使い分けや、家事や子どもとの関わりをスムーズにするような提案もしています。

プレママパパ塾を個別に実施



プレママパパ塾
紹介ページ

安心して出産を迎えられるように、妊娠後半から出産期までの過ごし方や注意点を伝える「プレママパパ塾」。出産時のDVDの視聴や赤ちゃんの沐浴のデモンストレーションも行います。基本的に月に1回の実施ですが、希望する人には個別に行っています。

対象 市内在住の妊婦と配偶者

場所 保健センター

持物 母子健康手帳、筆記用具、飲物

申込 直接、電話又はFAXで健康推進課へ。

☎24-3921 ☎22-7435

お腹に赤ちゃんがいるってどんな感じ?
妊婦体験ジャケット
で体験できます。



沐浴のポイントを問
近で見て学べます。

